



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成24年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 日本道路株式会社

コード番号 1884 URL <http://www.nipponroad.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山口 宣男

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 下田 義昭

TEL 03-3571-4051

四半期報告書提出予定日 平成24年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	26,283	10.7	△643	—	△708	—	△508	—
24年3月期第1四半期	23,743	△7.9	△893	—	△863	—	△542	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △548百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 △570百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△5.77	—
24年3月期第1四半期	△6.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	118,797	55,539	46.7	629.84
24年3月期	128,085	56,681	44.2	643.09

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 55,496百万円 24年3月期 56,664百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	7.00	7.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	56,000	2.9	△400	—	△400	—	△500	—	△5.67
通期	141,000	4.9	4,100	△1.8	4,100	△3.1	2,200	3.2	24.97

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に該当するため、「会計基準等の改正に伴う会計方針の変更」及び「会計上の見積りの変更」を「有」としております。詳細は、[添付資料]3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	97,616,187 株	24年3月期	97,616,187 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	9,504,109 株	24年3月期	9,503,245 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	88,112,896 株	24年3月期1Q	88,119,559 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因により異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、[添付資料]2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(参考) 平成25年3月期の個別業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	50,900	5.5	△ 450	—	△ 500	—	△ 5.67
通期	127,000	5.3	3,700	4.5	1,800	16.6	20.43

(注) 当四半期における業績修正の有無: 無

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因により異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、[添付資料] 2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8
4. （参考）個別財務諸表等	9
(1) 四半期貸借対照表	9
(2) 四半期損益計算書	11
(3) 四半期受注の概要	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の日本経済は、依然として厳しい状況にあるものの、復興需要等を背景として緩やかに回復しつつあります。

当社グループの主要事業である建設業界におきましては、公共投資が堅調に推移しており、民間設備投資も緩やかに持ち直しています。

このような状況下、受注量と利益の確保に取り組んでまいりました結果、工事受注高は227億1千1百万円（前年同期比20.6%増）、完成工事高は201億6千6百万円（同11.4%増）、総売上高は262億8千3百万円（同10.7%増）となり、利益につきましては、営業損失6億4千3百万円（前年同期は8億9千3百万円の営業損失）、経常損失7億8百万円（同8億6千3百万円の経常損失）、四半期純損失5億8百万円（同5億4千2百万円の四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。（セグメントの業績については、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めて記載しております。）

（建設事業）

当社グループの主要部門であり、完成工事高は201億8千8百万円（前年同期比11.2%増）、営業損失は6億9千5百万円（前年同期は8億3千4百万円の営業損失）となりました。

（製造・販売事業）

売上高は71億2千万円（前年同期比19.0%増）、営業利益は5億3千万円（同5.5%増）となりました。

（賃貸事業）

売上高は12億9千6百万円（同10.0%増）、営業利益は5千4百万円（同114.1%増）となりました。

（その他）

売上高は3億6千1百万円（同3.5%増）、営業利益は4千5百万円（同49.3%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、1,187億9千7百万円（前連結会計年度比92億8千7百万円減）となりました。これは主に現金預金及び有価証券（譲渡性預金）が68億9千7百万円、未成工事支出金が15億5千7百万円増加したものの、受取手形・完成工事未収入金等が197億6千7百万円減少したことによります。

負債合計は、632億5千8百万円（同81億4千5百万円減）となりました。これは主にファクタリング支払いの未払分を含む未払金が3億3千3百万円、未成工事受入金が5億5千7百万円増加したものの、支払手形・工事未払金等が84億2千7百万円減少したことによります。

純資産合計は、555億3千9百万円（同11億4千1百万円減）となりました。これは主に四半期純損失5億8百万円の計上と株主配当金6億1千6百万円を支払ったことによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

道路建設業界におきましては、復興需要等を背景に景気回復の動きが確かなものになることが期待されます。一方で、舗装原材料（ストレート・アスファルト、砕石）の需給・価格変動や、官公需法に基づく平成24年度の中小企業向け契約目標比率が過去最高の56.3%（工事契約目標比率は58.2%）になるなど、当社グループを取り巻く競争環境は厳しくなることが予想されますが、業績予想につきましては、概ね期首計画で想定した範囲内であることから、現時点では平成24年5月15日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更による当第1四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年 3 月 31 日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成24年 6 月 30 日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	22,076	16,974
受取手形・完成工事未収入金等	59,011	39,243
有価証券	3,000	15,000
商品	1,738	1,707
未成工事支出金	789	2,346
原材料	778	628
その他	8,604	10,699
貸倒引当金	△298	△293
流動資産合計	95,699	86,306
固定資産		
有形固定資産		
土地	16,175	16,242
その他(純額)	10,645	11,011
有形固定資産合計	26,821	27,254
無形固定資産		
投資その他の資産	383	378
投資有価証券	3,685	3,270
その他	2,958	3,013
貸倒引当金	△1,462	△1,424
投資その他の資産合計	5,181	4,859
固定資産合計	32,386	32,491
資産合計	128,085	118,797
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	36,342	27,915
短期借入金	4,331	4,442
未払金	13,079	13,412
未成工事受入金	3,941	4,499
完成工事補償引当金	47	40
工事損失引当金	196	131
その他	4,599	4,070
流動負債合計	62,539	54,512
固定負債		
長期借入金	6,600	6,600
退職給付引当金	1,952	1,832
その他	311	312
固定負債合計	8,864	8,745
負債合計	71,404	63,258

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成24年 6 月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,290	12,290
資本剰余金	14,536	14,536
利益剰余金	31,315	30,182
自己株式	△1,570	△1,570
株主資本合計	56,571	55,438
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	170	△55
為替換算調整勘定	△77	112
その他の包括利益累計額合計	93	57
少数株主持分	16	43
純資産合計	56,681	55,539
負債純資産合計	128,085	118,797

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第 1 四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月 30 日)
売上高	23,743	26,283
売上原価	22,640	24,959
売上総利益	1,102	1,323
販売費及び一般管理費	1,996	1,966
営業損失 (△)	△893	△643
営業外収益		
受取利息	6	8
受取配当金	44	40
受取保険金	41	—
貸倒引当金戻入額	37	12
その他	27	28
営業外収益合計	158	90
営業外費用		
支払利息	45	33
為替差損	78	118
その他	5	3
営業外費用合計	129	155
経常損失 (△)	△863	△708
特別利益		
固定資産売却益	3	0
投資有価証券売却益	—	7
特別利益合計	3	8
特別損失		
固定資産売却損	2	0
固定資産除却損	12	26
投資有価証券評価損	—	10
特別損失合計	14	36
税金等調整前四半期純損失 (△)	△874	△736
法人税、住民税及び事業税	64	70
法人税等調整額	△397	△294
法人税等合計	△333	△224
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△541	△512
少数株主利益又は少数株主損失 (△)	0	△4
四半期純損失 (△)	△542	△508

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△541	△512
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△107	△225
為替換算調整勘定	78	189
その他の包括利益合計	△29	△35
四半期包括利益	△570	△548
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△571	△543
少数株主に係る四半期包括利益	0	△4

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	建設事業	製造・販 売事業	賃貸事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	18,104	4,386	988	23,479	263	23,743	—	23,743
セグメント間の内部 売上高又は振替高	56	1,594	189	1,840	85	1,925	△1,925	—
計	18,160	5,980	1,178	25,319	348	25,668	△1,925	23,743
セグメント利益又はセグ メント損失 (△)	△834	502	25	△306	30	△276	△617	△893

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産業、ソフトウェアの開発・販売及び事務用機器の販売、損害保険代理業、スポーツ施設等の企画・運営他を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△617百万円には、セグメント間取引消去11百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△628百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない提出会社の本社管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	建設事業	製造・販 売事業	賃貸事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	20,166	4,736	1,107	26,011	272	26,283	—	26,283
セグメント間の内部 売上高又は振替高	21	2,383	188	2,594	88	2,683	△2,683	—
計	20,188	7,120	1,296	28,605	361	28,966	△2,683	26,283
セグメント利益又はセグ メント損失 (△)	△695	530	54	△110	45	△65	△578	△643

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産業、ソフトウェアの開発・販売及び事務用機器の販売、損害保険代理業、スポーツ施設等の企画・運営他を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△578百万円には、セグメント間取引消去7百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△586百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない提出会社の本社管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

4. (参考) 個別財務諸表等

(1) 四半期貸借対照表

(単位 百万円、%)

	前事業年度 (平成24年3月31日)		当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)	
	金額	構成比	金額	構成比
(資産の部)				
I 流動資産				
現金預金	18,744		13,606	
受取手形・完成工事未収入金等	55,794		37,237	
有価証券	3,000		15,000	
商品	658		648	
未成工事支出金	727		2,059	
原材料	754		600	
短期貸付金	2,194		2,453	
その他	4,300		5,996	
貸倒引当金	△ 410		△ 389	
流動資産合計	85,763	70.1	77,214	67.8
II 固定資産				
有形固定資産				
土地	16,135		16,148	
その他	8,216		8,561	
有形固定資産合計	24,352		24,709	
無形固定資産	334		330	
投資その他の資産				
投資有価証券	4,178		3,818	
長期貸付金	6,783		6,757	
その他	1,326		1,395	
貸倒引当金	△ 403		△ 389	
投資その他の資産合計	11,885		11,582	
固定資産合計	36,572	29.9	36,622	32.2
資産合計	122,336	100	113,836	100

(単位 百万円、%)

	前事業年度 (平成24年3月31日)		当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)	
	金額	構成比	金額	構成比
(負債の部)				
I 流動負債				
支払手形・工事未払金等	33,209		25,121	
短期借入金	4,260		4,875	
未払金	12,912		13,401	
未成工事受入金	3,746		4,186	
完成工事補償引当金	47		40	
工事損失引当金	196		131	
その他	4,554		4,064	
流動負債合計	58,928	48.2	51,820	45.5
II 固定負債				
長期借入金	6,100		6,100	
退職給付引当金	1,932		1,808	
その他	659		718	
固定負債合計	8,692	7.1	8,627	7.6
負債合計	67,620	55.3	60,448	53.1
(純資産の部)				
I 株主資本				
資本金	12,290	10.1	12,290	10.8
資本剰余金	14,536	11.9	14,536	12.8
利益剰余金	29,290	23.9	28,189	24.7
自己株式	△ 1,570	△ 1.3	△ 1,570	△ 1.4
株主資本合計	54,546	44.6	53,445	46.9
II 評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金	168	0.1	△ 56	△ 0.0
評価・換算差額等合計	168	0.1	△ 56	△ 0.0
純資産合計	54,715	44.7	53,388	46.9
負債純資産合計	122,336	100	113,836	100

(注) 1. この四半期貸借対照表は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

2. この四半期貸借対照表は、「四半期財務諸表等規則」に準拠して作成し、「建設業法施行規則」に準じて記載しております。

(2) 四半期損益計算書

(単位 百万円、%)

	前第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	
	金額	百分比	金額	百分比
I 売上高	20,733	100	23,642	100
II 売上原価	20,016	96.5	22,699	96.0
売上総利益	716	3.5	943	4.0
III 販売費及び一般管理費	1,697	8.2	1,646	7.0
営業損失	△ 980	△ 4.7	△ 702	△ 3.0
IV 営業外収益	183	0.9	98	0.4
V 営業外費用	94	0.5	87	0.3
経常損失	△ 891	△ 4.3	△ 691	△ 2.9
VI 特別利益	1	0.0	—	—
VII 特別損失	14	0.1	34	0.2
税引前四半期純損失	△ 904	△ 4.4	△ 726	△ 3.1
税金費用	△ 343	△ 1.7	△ 241	△ 1.1
四半期純損失	△ 560	△ 2.7	△ 484	△ 2.0

(注) 1. この四半期損益計算書は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

2. この四半期損益計算書は、「四半期財務諸表等規則」に準拠して作成し、「建設業法施行規則」に準じて記載しておりますが、科目の区分掲記につきましては、一部要約しております。

(3) 四半期受注の概要

受注実績

	受 注 高	
	百万円	%
平成25年3月期第1四半期	25,369	18.3
平成24年3月期第1四半期	21,438	8.5

- (注) 1. 受注高は、当該四半期までの累計額であります。
 2. パーセント表示は、前年同四半期比増減率であります。

内訳

	前年同四半期 (平成24年3月期 第1四半期)		当四半期 (平成25年3月期 第1四半期)		増減 百万円	増減率 %
	百万円	%	百万円	%		
建設事業	16,932	(79.0)	20,479	(80.7)	3,546	20.9
製造・販売事業	4,466	(20.8)	4,840	(19.1)	374	8.4
その他	39	(0.2)	49	(0.2)	9	25.0
合計	21,438	(100)	25,369	(100)	3,930	18.3

- (注) () 内のパーセント表示は、構成比率であります。